

# 令和3年度 第3回幼稚園等初任者研修報告



7月14日(水)、15日(木)、静岡県総合教育センター(あすなろ)を会場に、第3回幼稚園等初任者研修会が開催されました。静西管内からは19名が、静東管内からは23名の幼稚園等の初任者が参加しました。

主な研修内容は、以下の通りです。

<p>&lt;第1日目&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県の教育 (講話) 塩崎 克幸 教育監</li> <li>・1学期を振り返って (グループワーク)</li> <li>・幼児期の描画と心 (講義・演習) 静岡県立短期大学部 小林佐知子 教授</li> <li>・幼児期における歌遊び・手遊び (講義・演習) 静岡県立短期大学部 山本学 講師</li> </ul>
<p>&lt;第2日目&gt;</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期の健康・安全について (講義) 健康体育課 岡村めぐみ 教育主幹</li> <li>・教職員の勤務・サービス (講義) 義務教育課 下東孝司 教育主幹</li> <li>・幼児期における特別支援教育の在り方 (講義・演習) 特別支援課 小滝剛司 特任教官</li> </ul>

## 【塩崎克幸 教育監による講話】



### (研修生の声)

- ・少子化や外国籍の子供の増加など時代の変化に合わせて、よりよい教育を進めていく重要性を学ぶことができた。
- ・教育を取り巻く様々な課題と、それに対して考えなければならないことを学んだ。改めてこども園の目的や役割について考える機会となった。
- ・信頼される保育者になるために子供との接し方、保護者や自園の先生方との関わりについて意識していきたい。

## 【静岡県立短期大学部 小林佐知子先生による講義・演習】



### (研修生の声)

- ・子供の描画に隠れた心情を理解することができた。子供の気持ちを大切に、日々の様子や描画を通して子供の理解を深めたい。
- ・子供の絵から心を見るポイントを学ぶことができた。これからは意識しながら保育をしていきたいと思った。とても面白く、興味深い講義だった。

## 【静岡県立短期大学部 山本学先生による講義・演習】



### (研修生の声)

- ・手遊びは隙間時間を埋めるためだと思っていたが、講義を通して、コミュニケーションや集中力、見立てる想像力と自分を表現する遊びであると学ぶことができた。
- ・自分のクラスの子は何が好きか想像しながら手遊び、歌遊び等を行うことができ、すぐに実践したいと思った。少しずつアレンジを加えて、子供の実態に合ったものにしていきたい。

## 【幼児期の健康・安全について 講義】



### (研修生の声)

- ・ 幼稚園での医療行為については自園でも話題になったので、今回、学ぶことができてよかった。
- ・ 演習では、自分の保育を見つめ直したり、他園の感染症対策について意見を交換、共有したりすることができた。元気な姿で降園する子を目指したい。
- ・ 感染症予防を継続するための工夫をしていくことが大切だと分かった。子供の様子を日々伝えていくことが子供の健康につながっていることを学んだ。

## 【教職員の勤務・サービスについて 講義】



### (研修生の声)

- ・ 自分も気を付けなければいけないと感じる例も多くあった。教育公務員であることを常に自覚し、仕事でもプライベートでも1つ1つの行動に注意して過ごしていきたいと感じた。
- ・ 教育公務員として自分がどうあるべきか改めて確認できた。「自分が教諭になった原点」を心に留めながら仕事を行っていききたいと思う。

## 【幼児期における特別支援教育の在り方について 講義・演習】



### (研修生の声)

- ・ 環境次第で困難さが変わることや具体的な手だてを学ぶことができ、とても学びの深い講義だった。園に戻り、その子にあった手だてを考え取り組んでいきたい。
- ・ 気になる子の話をした際に共感する部分が多く、話ができよかった。支援が必要な子は本人が一番困っているということを再確認できた。

## 意欲的に学ぶ初任者

「考えを語り合う」



「体験を通して学ぶ」



「今後の手立てをまとめる」

